

# 災害救護速報

平成 26 年 2 月 26 日 (水) 17:30 現在  
事業局 救護・福祉部 救護課  
TEL: 03-3437-7084 / FAX: 03-3435-8509

※内容・数値等は、随時更新されます

※下線部は前回速報からの追加・変更箇所

## 平成 26 年 2 月 14 日からの大雪に対する日本赤十字社の対応について (5)

2 月 14 日からの大雪により群馬県、埼玉県、山梨県、長野県で発生した被害に対する日本赤十字社の対応は以下のとおりです。

### 1 災害の概要 (気象庁発表)

- 前線を伴った低気圧が発達しながら本州の南岸を北東へ進み、17 日 3 時現在、千島近海に達している。
- 西日本から北日本の太平洋側を中心に広い範囲で湿った雪が降り、特に、14 日夜から 15 日にかけて、東日本、東北地方の内陸部で記録的な大雪となった所がある。

### 2 被害の状況 (2 月 25 日 11 時 30 分 消防庁発表資料より)

都道府県名	人的被害 (名)				住家被害 (棟)				
	死者	行方不明	重傷者	軽症者	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水
北海道			1				2		
青森県			1	3					1
岩手県	2		1	1			3		
宮城県				2					
秋田県	1			2					
山形県			1	3					
福島県			2	11	1		3		5
茨城県				4					
栃木県			5	15		2	24		

群馬県	7		23	56		1	27	1	4
埼玉県	3		28	425		1	9		
千葉県				12					
東京都			2	213		1	6		
神奈川県			3	21			8		
新潟県			4						
山梨県	5		14	36	13	32	283		
長野県	4		16	30			8	2	15
岐阜県	1		4	7					
静岡県	1			2			4		
愛知県							3		
京都府							3		
和歌山県				1					
大分県				2					
宮崎県	1								
合 計	25		105	846	14	37	383	3	25

※交通事故等によるものを含まない。

### 3 災害救助法の適用（2月21日 内閣府防災担当 発表資料より）

現在、以下の地域において、継続した救助活動が必要とされるため、災害救助法が適用されています。

#### （1）2月15日（土）適用

長野県：茅野市、北佐久郡軽井沢町、北佐久郡御代田町、諏訪郡富士見町

群馬県：安中市

山梨県：甲府市、富士吉田市、都留市、大月市、韮崎市、笛吹市、上野原市、西八代郡市川三郷町、南巨摩郡早川町、南巨摩郡身延町、南都留郡忍野村、南都留郡山中湖村、南都留郡鳴沢村、南都留郡富士河口湖町、北都留郡小菅村、北都留郡丹波山村

#### （2）2月17日（月）適用

群馬県：藤岡市、多野郡上野村、多野郡神流町、甘楽郡下仁田町、甘楽郡南牧村、吾妻郡高山村、吾妻郡東吾妻町

埼玉県：秩父市、飯能市、秩父郡横瀬町、秩父郡皆野町、秩父郡長瀬町、秩父郡小鹿野町、児玉郡神川町

(3) 2月 18 日 (火) 適用

群馬県 : 沼田市  
 山梨県 : 北杜市、甲州市、南都留郡西桂町

(4) 2月 21 日 (金) 適用

山梨県 : 南アルプス市、南都留郡道志村

#### 4 日本赤十字社の対応

(1) 各支部・施設等の被害状況

現時点で各支部・施設等への被害報告は無し。

(2) 北海道、青森県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県、奈良県、香川県、愛媛県、大分県における献血の中止状況

①献血ルーム 17 か所 (延べ数)

②献血バス 67 か所

(3) 各支部の対応状況

群馬県、埼玉県、山梨県、長野県の各支部は、2月 15 日 (土) より被災市町村等と継続的な連絡を取り、情報収集を実施している。

なお、山梨県支部にあっては、2月 17 日 (月) 10 時に支部内に災害対策本部を設置しました。

(4) 救援物資の配付状況

品 目	拠出支部名	配付先	数 量
毛布	群馬県支部	高崎市	100 枚
	長野県支部	富士見町	105 枚
		合 計	205 枚
品 目	拠出支部名	配付先	数 量
緊急セット	山梨県支部	甲府市	7 個
		合 計	7 個
品 目	拠出支部名	配付先	数 量
安眠セット	山梨県支部	甲府市	7 個
		合 計	7 個

(5) 血液製剤の搬送等

血液事業本部の需給調整により、長野県・山梨県分の血液製剤を羽田空港から富山空港を経由して長野県赤十字血液センターに搬送、17日に緊急を要した山梨県・群馬県の医療機関には、契約ヘリコプターを使用して東京ヘリポート（東京都江東区）から搬送しました。

(6) 赤十字防災ボランティアの活動状況

広域災害に対応する専門的な訓練を積んだ赤十字防災ボランティアが、以下のとおり活動を行いました。

①福島県支部

2月15日（土）

大雪により国道4号線で渋滞が発生したため、停車中の運転手や避難所に避難した人々を対象に、国見町赤十字奉仕団7名が国見町観月台文化センターにて炊き出しを行い、800食を提供。

②山梨県支部

2月18日（火）

防災ボランティア・リーダー1名、支部登庁、状況等を確認し支部支援に従事。

③長野県支部

2月15日（土）

茅野市赤十字奉仕団金沢分団16名が、金沢区の避難所5か所において炊き出しを行う。15日～17日の間に計170食を提供。

2月16日（日）

以下の通り。

奉仕団名 (分団名)	活動人数	活動場所	活動内容
成沢分団	26名	成沢公民館	雪かき 炊き出し 40キロ
鳥井原分団			
中軽井沢分団	9名	鳥井原公民館	炊き出し 40キロ
古宿分団			
追分分団	10名	追分	炊き出し 60キロ
旧軽井沢分団	2名	軽井沢駅「さわやかホール」	食料品の配付

2月 17日 (月)

以下の通り。

奉仕団名 (分団名)	活動人数	活動場所	活動内容
成沢分団	24名	成沢公民館	炊き出し 20キロ
鳥井原分団	3名	鳥井原公民館	炊き出し 30キロ 食料品の配付
追分分団	8名	追分	雪かき 炊き出し 20キロ 食料品の配付
新軽井沢分団 旧軽井沢分団	2名	軽井沢駅「さわやかホール」	食料品の配付

2月 18日 (火)

以下の通り。

奉仕団名 (分団名)	活動人数	活動場所	活動内容
成沢分団	3名	成沢公民館	食料品の配付 館内清掃
鳥井原分団	3名	鳥井原公民館	館内清掃
追分分団	5名	追分	炊き出し 10キロ 食料品の配付

(7) 活動の様子



長野県富士見町に向け毛布を車両に積み込む諏訪赤十字病院職員



炊き出しと避難者への食料の配付準備をする軽井沢赤十字奉仕団